

# 理事長就任のごあいさつ

安田日本興亜健康保険組合  
理事長 山口 和寿



被保険者ならびにご家族の皆さまにおかれましては、日頃より当組合の事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

このたび、米川前理事長の後任として、安田日本興亜健康保険組合の理事長に就任いたしました山口和寿でございます。当組合の加入者（被保険者・被扶養者）の皆さま約7万人の健康と暮らしをお支えするという大きな責任を前に、身の引き締まる思いです。

健康保険組合の役割は、病気やけがのときに安心して医療を受けていただくことはもちろんのこと、皆さまが日々を健やかに過ごし、ご家族とともに安心して働き、暮らしていくための土台を支えることこそ、私たちの大切な使命であると考えております。

近年、少子高齢化の進行や医療費の増加、現役世代の負担の増加などにより、健康保険組合を取り巻く環境は厳しさを増しています。そのような時代だからこそ、迅速かつ適切な医療費給付の手続きはもちろんのこと、皆さま一人ひとりの将来の健康課題の解決につながる取組をこれまで以上に進めていくことが重要と考えております。

当組合では、人間ドックや各種健診、がん検診などを通じた早期発見・早期治療に加え、健診後のフォローや生活習慣病の重症化予防にも、より一層力を注いでまいります。また、事業主の皆さまとのコラボヘルスの取組を進めることにより、年代やライフステージごとに異なる健康課題や不安に寄り添い、皆さまが健康づくりに取り組める環境を整えていきたいと考えています。

さらに、医療や健診のデータを活用した分析の充実や、より効果的な健康行動への支援、またデジタル技術の活用による手続きや業務の見直しを進め、限られた財源をより有効に生かしながら、サービスの質の向上に努め、皆さまに「安田日本興亜健康保険組合でよかった!」と感じていただける組合を目指してまいります。

健康は毎日の暮らしの安心につながり、働く力や家族の笑顔を支えるかけがえのない基盤です。加入者の皆さまとそのご家族の安心と未来のため、役職員一同、心を一つにして取り組んでまいります。

今後とも、事業主の皆さま、被保険者ならびにご家族の皆さまの変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆さまのご健勝とご多幸を心より祈念申し上げ、就任のごあいさつといたします。

2026年4月10日